

戦略 2

地域資源を生かし育む文化観光・商工業戦略

戦略の概要

町がもつ地域資源を生かし組み合わせることにより、新しい観光の魅力をつくり出し、観光資源の整備・充実を図ります。また、栄町の魅力を伝える情報機能を充実させ、内外に向けて積極的に発信することで、観光と連携した商工業の振興を図ります。

戦略を実現するための事業

房総のむらと龍角寺の活用事業〔重点〕

房総のむらとドラムの里は、年間28万人もの観光客が訪れる魅力ある観光資源となっています。また、隣接する国史跡龍角寺古墳群は、日本最大級の方墳である岩屋古墳と、千葉県最後の前方後円墳といわれる浅間山古墳を擁しており、観光資源としての注目度が高まっています。さらに、関東の白鳳仏として名高い薬師如来坐像（国指定重要文化財）を本尊とする龍角寺は1300年もの歴史があり、周辺に伝わる七不思議民話など、歴史的価値の高い観光資源があります。このような魅力ある観光資源をより多くの観光客に楽しんでもらうために、周辺施設の整備、PRビデオの製作、観光ルートの検討、観光ガイドの育成などを通じ、観光資源の充実と活用を進めます。

里山の景観事業〔重点〕

栄町の里山景観は、町民にとっても、観光客にとっても、懐かしく、心休まる、町の魅力となっています。このような里山をより身近なものとするために、現在未利用となっている町有地の山林を、町民との協働により、桜の山となるよう植樹・育成するとともに、周辺の里山を整備し、豊かな里山景観を創出します。

河川広場整備事業〔関連〕

栄町には多くの水辺環境に恵まれ、釣りや水上バイク、舟運などの水のレジャーも盛んに行われていますが、賑わいの拠点となる場所や施設がないことから、豊かな水資源が十分に活用されているとはいえません。利根川河川敷の土地（町民Cグラウンド）の大半が未利用な状況にあることから、棧橋周辺の整備と管理を民間事業者とともに進めることにより、舟運事業との連携による賑わいの創出、家族連れが楽しめる水辺空間の創出を図ります。

商店元気再生事業〔関連〕

栄町の商工業は、次第にその活力を失いつつありますが、今後は、観光との連携により、商工業に元気を取り戻すことが期待されます。新たなメニューや土産商品の開発、商店情報の発信、観光拠点への出店などを通じ、観光客による商品購買を増やすとともに、人情味ある接客対応を行うことで、さらに来客数を伸ばしていきます。

活性化プロジェクト名	房総のむらと龍角寺の活用事業 【重点】		担当課	産業課・教育総務課			
めざす成果	歴史探訪ゾーンとしての房総のむらや龍角寺に多くの観光客が訪れ、食事や地場産品などの商品販売が伸びている。						
成果目標	成果指標名	単位	実績値 21年度	目標値			
				22年度	27年度		
	房総のむら年間利用者数	万人	28	29	50		
	ドラムの里の売上額	千円	175,000	180,000	300,000		
展開シナリオ							
スケジュール	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
	現状データの把握に基づくアクションプラン策定						
	岩屋古墳整備計画・周辺整備						
	駐車場整備						
	情報発信の拡充						
「ドラムの里」の再整備							
主な業務活動	項目	内容					
	現状データの把握に基づくアクションプラン策定	房総のむらから龍角寺を含むエリアを設定し、計画を策定する					
	岩屋古墳整備計画・周辺整備	岩屋古墳整備計画、周辺の樹木伐採及び芝生広場の設置・説明板の設置・体験学習等を行う					
	駐車場整備	芝生広場兼用駐車場・成田安食BP沿線に設置する					
	情報発信の拡充	観光ホームページの再構築を図ると共に、観光ガイドの育成と観光案内版の整備をする					
	「ドラムの里」の再整備	観光拠点として、「ドラムの里」の再整備を図る					

活性化プロジェクト名	里山の景観事業		【重点】	担当課	産業課	
めざす成果	桜・山つつじの花見の名所として里山が整備され、県内外から多くの来訪客で賑わっている。					
成果目標	成果指標名	単位	実績値 21年度	目標値 22年度 27年度		
	桜の植樹	本	0	0	300	
	里山整備回数	回	10	12	12	
展開シナリオ	<p style="text-align: right;">:他の活性化プロジェクトとの連携</p>					
スケジュール	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	現況調査					
	里山活動協定締結					
	里山整備活動					
	周辺自治区への協力					
			植樹事業			
主な業務活動	項目		内容			
	現況調査		町有地の植樹状況・地形調査を実施する			
	里山活動協定締結		民地の整備を行うため協定を締結する			
	里山整備活動		現在も行っている里山整備事業を継続して実施する			
	周辺自治区への協力		里山整備、町有地の桜の植樹事業を実施する為周辺自治区への周知及び協力要請を行う			
	植樹事業		無償配布の苗木ではなく購入苗木とし、里親制度導入等も検討し、町民参加による植樹を開始する			

活性化プロジェクト名	河川広場整備事業			【関連】	担当課	産業課・生涯学習課
めざす成果	水辺親水拠点として利根川河川敷にマリンスポーツ施設やサッカー場などが整備され、ファミリー層が楽しめる空間として有効活用されている。					
成果目標	成果指標名	単位	実績値 21年度	目標値		
	利用者数	千人	20	22年度	27年度	30
展開シナリオ	<p style="text-align: right;">: 他活性化プロジェクトとの連携</p>					
スケジュール	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	関係団体協議					
	施設の提案					
	全体計画策定					
	指定管理者制度					
	施設整備検討					
			施設整備・管理運営			
主な業務活動	項目	内容				
	関係団体協議	マリンスポーツ団体・観光協会・商工会・農産物直売組合等と協議を行う				
	施設の提案	河川敷に必要な施設を関係団体から提案を受け設置する施設を決定する				
	全体計画の策定	河川敷に設置されている上流・下流の栈橋を中心としたエリア全体の計画を策定する				
	設置管理条例・指定管理者制度	指定管理者制度によって栈橋の管理方針を決定する				
	施設整備検討	必要な施設を指定管理者と協議し整備する				
	施設整備・管理運営	指定管理者と調整し、栈橋を有効活用したイベント等を開催、集客する				

活性化プロジェクト名	商店元気再生事業		【関連】	担当課	産業課	
めざす成果	商・観・農が連携して取組み、産業情報を互いに共有することで、観光客を含めた消費者にとって魅力ある商品が開発・販売され、観光拠点への出店も進んでいる。					
成果目標	成果指標名	単位	実績値 21年度	目標値 22年度 27年度		
	協議会の設置	団体	0	1	1	
	観光拠点への店舗出店数	店	0	0	5	
展開シナリオ	<pre> graph LR A["房総のむらと龍角寺の充実事業 里山景観事業 河川広場整備事業"] --> B["元気再生協議会の設置"] B <--> C["関係団体の協力と参加"] B --> D["商品開発等の連携事業協議"] D --> E["情報発信と店舗出店 ・河川敷・ドラムの里 ・房総のむら等"] </pre> <p style="text-align: right;">:他の活性化プロジェクトとの連携</p>					
スケジュール	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	元気再生協議会の設置 □ □ →					
	房総のむら内への出店 □ □ →					
	お土産品・グルメメニュー開発 □ □ →					
主な業務活動	項目		内容			
	元気再生協議会の設置		商工会を中心に観光資源を活用したお土産品や特色あるグルメメニューの開発を行う			
	房総のむら内への出店		栄町の商店が房総のむらの江戸商家内へ出店し商売を行う			
	お土産品・グルメメニュー開発		観光資源を利用したお土産品と特色ある食事メニューの開発を行い、新規集客とリピート客の確保を図る			